



平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年2月9日

上場会社名 住友電気工業株式会社 (コード番号: 5802 東証第1部・大証第1部)
(URL <http://www.sei.co.jp/>)

代表者社長 松本 正義

問合せ先責任者 経理部長 谷 信

TEL (06) 6220 - 4141 (大代表)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

(平成17年9月中間期対比)

連結子会社数	229社
持分法適用非連結子会社数	-社
持分法適用関連会社数	37社
連結(新規)1社	(除外)1社
持分法(新規)-社	(除外)1社

2. 平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成17年10月1日~平成17年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (百万円未満四捨五入)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(中間)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	474,611	15.1	22,682	42.3	24,512	25.9	14,066	5.7
17年3月期第3四半期	412,308	12.8	15,934	70.9	19,464	73.1	13,306	148.8
(参考)17年9月中間期	923,207		44,212		51,002		24,991	

	1株当たり四半期(中間)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(中間)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第3四半期	18	56	17	65
17年3月期第3四半期	17	56	16	67
(参考)17年9月中間期	32	98	31	35

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における業績は、需要が堅調に推移したことに加え、これまで実施してきた事業構造改革の成果などにより、売上高が474,611百万円と前年同期対比15.1%の増収、損益は、営業利益が22,682百万円(前年同期対比42.3%の増)、経常利益が24,512百万円(前年同期対比25.9%の増)、また四半期純利益が14,066百万円(前年同期対比5.7%の増)と、いずれも増益になりました。

(参考)平成18年3月期第3四半期の業績概況 9ヶ月間累計(平成17年4月1日~平成17年12月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	1,397,818	14.2	66,894	36.4	75,514	31.2	39,057	73.6
17年3月期第3四半期	1,224,440	11.3	49,047	107.5	57,570	96.0	22,494	67.5
(参考)17年3月期	1,740,198		81,429		92,498		36,540	

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

2. 上記は平成18年3月期の中間決算の数値と当第3四半期(3ヶ月間)の数値を単純合計したものである。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	1,859,890	770,570	41.4	1,016 93
17年9月中間期	1,797,181	737,642	41.0	973 51

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末の総資産は1,859,890百万円と17年9月中間期対比62,709百万円増加しました。株主資本は四半期純利益の計上などにより770,570百万円と32,928百万円増加し、1株当たり株主資本は1,016円93銭になりました。

主な増減としては、資産の部では、固定資産の投資有価証券が保有株式の時価上昇等により41,443百万円増加しました。負債の部では、流動負債の短期借入金及び1年以内社債償還予定額が24,576百万円増加し、固定負債の社債及び長期借入金が12,535百万円減少しました。

3.平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
通 期	1,920,000	105,000	52,000

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期)68円08銭

[業績予想に関する定性的情報等]

通期の予想につきましては、平成17年11月8日の中間決算発表時に公表した予想から変更はありません。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものです。

実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

四半期連結(要約)貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 (17.12.31現在)	当中間期 (17.9.30現在)	増 減
(資 産 の 部)			
<u>流動資産</u>	<u>871,314</u>	<u>860,772</u>	<u>10,542</u>
現金及び預金	114,190	144,535	30,345
受取手形及び売掛金	413,575	404,481	9,094
たな卸資産	241,703	219,061	22,642
その他	101,846	92,695	9,151
<u>固定資産</u>	<u>988,576</u>	<u>936,409</u>	<u>52,167</u>
<u>有形固定資産</u>	<u>498,766</u>	<u>487,141</u>	<u>11,625</u>
建物及び構築物	169,009	167,034	1,975
機械装置及び運搬具等	236,415	231,523	4,892
その他	93,342	88,584	4,758
<u>無形固定資産</u>	<u>19,730</u>	<u>19,989</u>	<u>259</u>
<u>投資その他の資産</u>	<u>470,080</u>	<u>429,279</u>	<u>40,801</u>
投資有価証券	416,906	375,463	41,443
その他	53,174	53,816	642
資産合計	1,859,890	1,797,181	62,709
(負 債 の 部)			
<u>流動負債</u>	<u>524,366</u>	<u>501,671</u>	<u>22,695</u>
支払手形及び買掛金	232,533	240,994	8,461
短期借入金及び1年以内社債償還予定額	145,208	120,632	24,576
その他	146,625	140,045	6,580
<u>固定負債</u>	<u>410,024</u>	<u>411,052</u>	<u>1,028</u>
社債及び長期借入金	283,698	296,233	12,535
退職給付引当金	32,452	33,568	1,116
その他	93,874	81,251	12,623
負債合計	934,390	912,723	21,667
(少 数 株 主 持 分)			
少数株主持分	154,930	146,816	8,114
(資 本 の 部)			
資 本 金	96,246	96,232	14
資 本 剰 余 金	116,946	116,932	14
利 益 剰 余 金	461,901	452,383	9,518
その他有価証券評価差額金	104,130	85,547	18,583
その他	8,653	13,452	4,799
資本合計	770,570	737,642	32,928
負債、少数株主持分及び資本合計	1,859,890	1,797,181	62,709

四半期連結(要約)損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当第3四半期 〔 自 17.10.1 至 17.12.31 〕	前第3四半期 〔 自 16.10.1 至 16.12.31 〕	増 減
(経常損益の部)			
<u> 高上売</u>	474,611	412,308	62,303
<u> 原価</u>	386,397	335,887	50,510
<u> 販売費及び一般管理費</u>	65,532	60,487	5,045
<u> 営業利益</u>	22,682	15,934	6,748
営業外損益			
持分法による投資利益	2,931	3,626	695
その他	1,101	96	1,005
<u> 計</u>	1,830	3,530	1,700
<u> 経常利益</u>	24,512	19,464	5,048
(特別損益の部)			
特別利益			
固定資産売却益	569	-	569
投資有価証券売却益	-	713	713
退職給付過去勤務債務取崩益	903	822	81
持分変動利益	-	2,251	2,251
<u> 計</u>	1,472	3,786	2,314
特別損失			
固定資産廃却損	441	403	38
退職給付費用	-	44	44
<u> 計</u>	441	447	6
<u>税金等調整前四半期純利益</u>	25,543	22,803	2,740
法人税等	8,107	6,427	1,680
少数株主利益	3,370	3,070	300
<u>四半期純利益</u>	14,066	13,306	760

セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

当第3四半期（自 17.10.1 至 17.12.31）

（単位：百万円）

	自動車 関連事業	情報通信 関連事業	エレクトロニクス 関連事業	エンジニアリング 事業	産業用素材 関連事業他	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	212,617	56,573	75,087	39,598	90,736	474,611	-	474,611
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	432	1,103	3,152	1,411	5,624	11,722	11,722	-
計	213,049	57,676	78,239	41,009	96,360	486,333	11,722	474,611
営業費用	199,285	57,658	73,880	41,082	91,778	463,683	11,754	451,929
営業利益又は営業損失()	13,764	18	4,359	73	4,582	22,650	32	22,682

前第3四半期（自 16.10.1 至 16.12.31）

（単位：百万円）

	自動車 関連事業	情報通信 関連事業	エレクトロニクス 関連事業	エンジニアリング 事業	産業用素材 関連事業他	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	184,502	41,990	70,682	38,216	76,918	412,308	-	412,308
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	440	814	1,619	1,306	4,555	8,734	8,734	-
計	184,942	42,804	72,301	39,522	81,473	421,042	8,734	412,308
営業費用	172,953	47,914	67,993	39,123	77,202	405,185	8,811	396,374
営業利益又は営業損失()	11,989	5,110	4,308	399	4,271	15,857	77	15,934

(注) 1. 各事業の主な製品の内訳は、以下のとおりである。

- (1)自動車関連事業.....ワイヤーハーネス、防振ゴム、焼結部品、自動車用内装部品、自動車用・産業機械用・鉄道車両用ディスクブレーキ、アンチロックブレーキシステム、パッド
- (2)情報通信関連事業.....光ファイバ・ケーブル、通信用電線ケーブル・機器、光融着接続機、データリンク・半導体レーザなどの光通信関連部品、情報機器・A D S L 機器・交通制御などのネットワーク・システム製品
- (3)エレクトロニクス関連事業...電子・電機用電線、電気接点、超重合金、半導体放熱基板、化合物半導体、電子部品金属材料、電子線照射製品、プリント回路、ふっ素樹脂製品
- (4)エンジニアリング事業.....電線ケーブル工事等各種電気工事及びエンジニアリング、電力監視システム
- (5)産業用素材関連事業他.....導電製品、送配電用電線ケーブル・機器、P C 鋼材、精密ばね用鋼線、ステンレス線、スチールコード、硬鋼線材、超硬工具、ダイヤ焼結体工具、燃料タンク、空気ばね、起伏堰向けゴム引布、F R P (繊維強化プラスチック)

2. 営業費用はすべて各セグメントに配賦しているため、配賦不能営業費用として「消去又は全社」の項目に含めたものはない。